

■令和 8 年度 第 1 回 大和市地域公共交通運賃等協議会【一部】 会議録（要約）

日 時：令和 8 年 7 月 2 日（木） 大和市地域公共交通協議会終了後（11：00～頃）

会 場：リンカングループ大和文化センター Room2

出席者：別紙の通り

傍聴者：なし

1. 開会

2. 議題

（１） 【協議事項】「大和市コミュニティバス 運行内容の変更」について

事務局より、「大和市コミュニティバス 運行内容の変更」について、資料に沿って説明。

—質疑応答—

（委員 A）

- ・現時点で運賃値上げの根拠は納得できていない。財政状況が厳しいことは分かったが根拠などの詳しい説明がほしかった。
- ・高齢者パスについて、意見募集を実施したというが利用者が多いにも関わらず 8 件しか意見がない。周知の方法に問題があるのではないかな。電子申請などは若者たちしかできないのではないかな。アンケートなど様々な手段をつかって意見募集をすべきではないかな。

（事務局）

- ・周知の方法に関して、影響が大きいと思われる利用者が目にする場所として、車内にも掲示したが、結果意見は 8 件だった。今後は、利用者以外にも知ってもらえるよう広報やまと、PR ボード等を利用し周知を行う予定である。
- ・運行の見直しによって支出を抑えてきたい。他市など値上げをしている中で、今まで値上げはしていなかった。今、市全体で行っている行政サービスを他市と同じような水準に合わせていこうとしており、それを踏まえて運賃の値上げに踏み切った。また、路線バスとの料金格差については、以前から運行事業者より話があった。

（委員 A）

- ・説明は理解できるが、納得いくような説明をすべきではないかな。

(委員 B)

- ・今回の議題についても事前に1度協議会を開催して、議論すべきであったと思う。
- ・今後も様々な交通機関とバランスをとりながら運賃設定を行っていききたい。

(委員 A)

- ・80歳以上無料はやりすぎじゃないか。受益者負担は確保していくべきだと思う。受益者負担の観点からも、無料ではなく割引というかたちで少しでも負担すべき。

(事務局)

- ・意見にもあるように小学生や障がい者に対する支援も今後検討していかなければならないと考えている。今後、検討結果についても協議会にて共有しご意見をいただこうと思う。

(委員 C)

- ・根拠が少ないので同意しにくい、減便に加え運賃改定を実施後の乗り控えなど想定しているか。使い勝手が悪くなり収支が悪くなるのではないかな。

(委員 B)

- ・のろっとは路線バスと重複しているエリアもあり、コミバスの方が安いとため路線バスの乗り控えも発生しているため、以前から路線バス事業者からも値上げを要望していた。
- ・乗り控えは出ると思うが、コミバスから路線バスに乗り換える人も出てくる可能性があり、人の動きに大きな変化が出るのではないかな。
- ・10月以降の状況をみながら手を入れていかなければならないと思う。

(委員 A)

- ・現状の利用者の年齢や利用時間帯の情報を収集し、運賃改定後比較し分析できるようにすべきではないかな。

(事務局)

- ・令和6年度にアンケート調査や乗り込み調査(OD調査)を実施している。運賃の値上げについて、ある程度やむを得ないとの回答があったが、便数は増やしてほしいなど様々な意見があった。アンケート結果から一定数の方が100円(やまとんGO)、150円(のろっと)は安いという感覚をもっていると分かった。
- ・令和6年度再編検討した際に、路線バス事業者と協議をしたが、今後は競合する場所は役割分担を進めることや、運賃格差を小さくするなど、民間路線バスとコミ

ユニティバスの維持をしていかなければならないと思っている。

(委員 A)

- ・社会福祉協議会では「お助け隊」など存在するが、市民が知らないことが多かった。
市民への方に情報が届くように周知方法を改めて考え直してほしい。

(委員 C)

- ・前年同月比など実績をどう変化があったか比較できるようなかたちで、次回以降の協議会で周知をしてほしい。

(会長)

- ・それでは本議題について承認をいただける委員の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(会長)

- ・議題（１）については協議が整ったものとさせていただく。

3. 閉 会